

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和1年11月7日(2019.11.7)

【公開番号】特開2018-74242(P2018-74242A)

【公開日】平成30年5月10日(2018.5.10)

【年通号数】公開・登録公報2018-017

【出願番号】特願2016-208690(P2016-208690)

【国際特許分類】

H 04 W 84/18 (2009.01)

H 04 W 4/38 (2018.01)

H 04 W 56/00 (2009.01)

【F I】

H 04 W	84/18	
H 04 W	4/04	1 9 0
H 04 W	56/00	

【手続補正書】

【提出日】令和1年9月26日(2019.9.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の電波到達距離内において相互に通信可能であり、所定の信号を送受信する複数のビーコンであって、当該複数のビーコンのそれぞれは、少なくとも1つの他のビーコンの前記電波到達距離内に配置される複数のビーコンと、前記複数のビーコンのうちの少なくとも1つのビーコンと通信可能である制御装置とを含むシステムにおけるビーコンであって、

前記制御装置から発信された設定変更指示を含む信号を受信する受信手段と、

前記設定変更指示に基づいて、自装置の所定項目の設定値を変更する設定手段と、

前記設定手段により変更された設定値に基づく情報を含む信号を前記制御装置に向けて送信する送信手段と、

を備えるビーコン。

【請求項2】

前記受信手段は、前記制御装置から発信された時刻同期指示を含む信号を受信し、

前記設定手段は、前記時刻同期指示に基づいて、自装置において動作する時計の時刻を基準時刻に設定し、

前記受信手段は、前記時計の時刻が、所定期間である場合に、他の装置から信号を受信し、

前記送信手段は、前記時計の時刻が、前記所定期間である場合に、他の装置に信号を送信する、

請求項1に記載のビーコン。

【請求項3】

前記受信手段は、他のセンサによる物理量の検出結果を含む検出信号を受信し、

前記送信手段は、前記検出信号を含む信号を、前記制御装置に向けて送信する、

請求項1または2に記載のビーコン。

【請求項4】

所定の電波到達距離内において相互に通信可能であり、所定の信号を送受信する複数のビーコンであって、当該複数のビーコンのそれぞれは、少なくとも1つの他のビーコンの前記電波到達距離内に配置される複数のビーコンと、前記複数のビーコンのうちの少なくとも1つのビーコンと通信可能である制御装置とを含むシステムにおけるビーコンであって、

前記制御装置から発信された時刻同期指示を含む信号を受信する受信手段と、

前記時刻同期指示に基づいて、自装置において動作する時計の時刻を基準時刻に設定する設定手段と、

前記時計の時刻が前記所定期間である場合に、他の装置に信号を送信する送信手段とを備え、

前記受信手段は、前記時計の時刻が、所定期間である場合に、他の装置から信号を受信する、

ビーコン。